

シャイン 080号

人生の転機となった養成講座

田中 幸久 さん

会社名：国土交通省中国運輸局

役職：自動車交通部貨物課課長

資格等：産業カウンセラー

国家資格キャリアコンサルタント



活動内容（トラック運転手の労働環境改善）
が動画で紹介されています！



【受講のきっかけ】

出向中の組織で、メンタル不調に陥った若手職員に対するケアを考えたのが、私が養成講座を受講するきっかけでした。期待の人材として立派に育ったと思っていたのに、培った能力を発揮できずに終わってしまう若者がいる。それはとても勿体ないことだと考えていました。そこで「職員にカウンセラー資格を取得させれば、身に付けたスキルを使って若手職員をサポートできるし、資格を取得した本人にとっても有益ではないか」と上司に上申したところ、発案者の私に「モニターとして産業カウンセラー養成講座を受講せよ」という命が下った次第です。



養成講座を受講していた期間は、自分を内省することのできる貴重な機会となりました。特に、セッション後に行う皆での振り返りによって、「もう一人の自分」

と向き合い、受け入れることができたのは、他では得られない経験だったと思います。

養成講座でともに学んだ受講者の方々とは、今でも様々な情報を共有し、つながっています。そして誰にも見せたことのない自分を見せられる大切な仲間として今後もつきあっていける大事な存在です。

【資格取得後の活動状況】

現在、私は将来的なトラックドライバーの「なり手不足」を解決するため、労働環境改善を関係者に働きかけることを仕事としています。

そのためには、トラックドライバーの「声」を聴くことが必要なので、現場に出向いて話を聴くことを大事にしています。その際にも、自己一致、受容、共感的理解といった基本的態度や傾聴技法など、養成講座で身に付けた技能はたいへん役立ちます。会話をする上で何より意識するのは「受容」です。相手の言葉にすぐ返答するのではなく、共感を示して受け容れる。そのような姿勢でかかわることにより、相手が少しずつ自分のことを話し始めた時は、カウンセリングを学べたことの価値を改めて感じます。

さらに、会社の同僚、他組織の業務関係者などに対しても、恐れることなくコミュニケーションをとれるようになり、プライベートでも積極的になることができました。今は広島で単身赴任地中ですが、以前よりも友人が増えた気がします。

今では、別の講座を受講して、修学旅行生などを相手にした観光ボランティアガイドも始めました。このように、どのような活動をするにも、養成講座で学んだスキルは活かせると思います。

自分の人生の幅を広げ、転機を与えてくれた養成講座と、時には厳しく、時には温かく、真摯に、根気強く指導していただいた実技指導者の方々に、改めて感謝しています。